

評価額

=

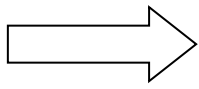
前年度における再建築費評点数
× 再建築費評点補正率①

×

損耗の状況による
減点補正率②

×

評点一点
当たりの価額

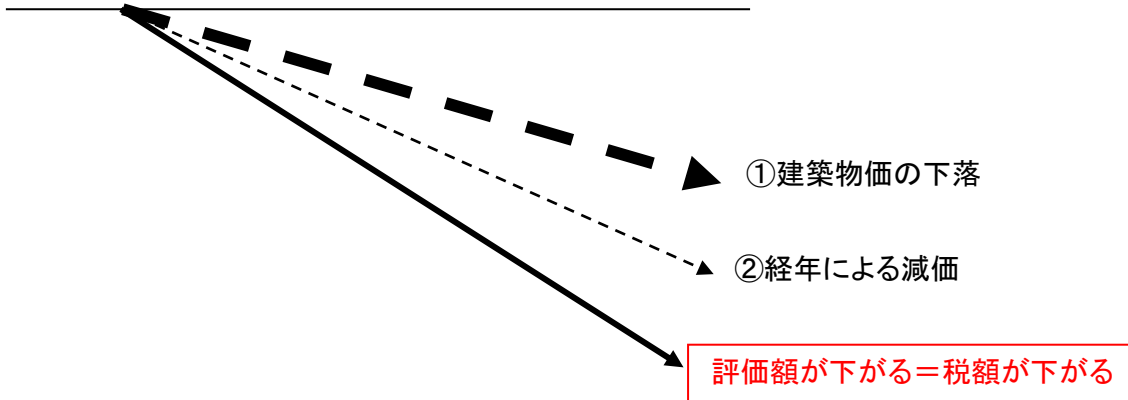


評価に影響を与える要因
(国より決定される)

①建築物価の変動(上昇か下落か?)

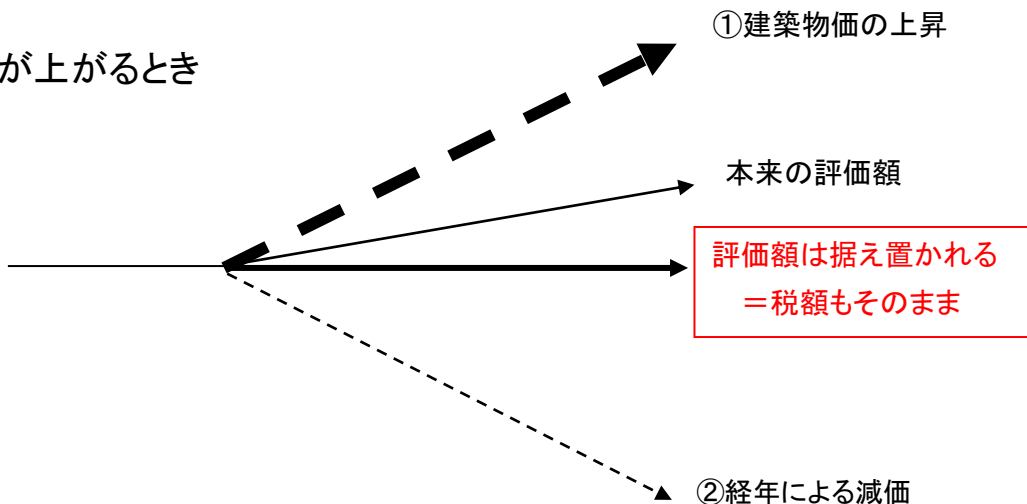
②経年による減価(何年経過しているか?)

○物価が下がる時



経年による減価かつ建築物価の下落により、評価額が下がります。評価額が下がると、税額も下がります。

○物価が上がる時



経年による減価があっても建築物価の上昇により、本来の評価額は上がります。しかし実際の評価額は据え置かれるので、税額もそのまま据え置きとなります。